

CiNiiができるまで

国立情報学研究所

大向 一輝

Twitter: @i2k

自己紹介

- 京都生まれ、ウェブ育ち
- 国立情報学研究所
 - コンテンツ科学研究系
 - セマンティックウェブ・ソーシャルメディア
 - Linked Data
 - 学術コンテンツサービス研究開発センター
 - 学術基盤推進部学術コンテンツ課システム室（長）
 - CiNii・NACSIS-CAT/ILL
- 株式会社グルコース
 - RSSリーダー・Twitterクライアント
- . . .

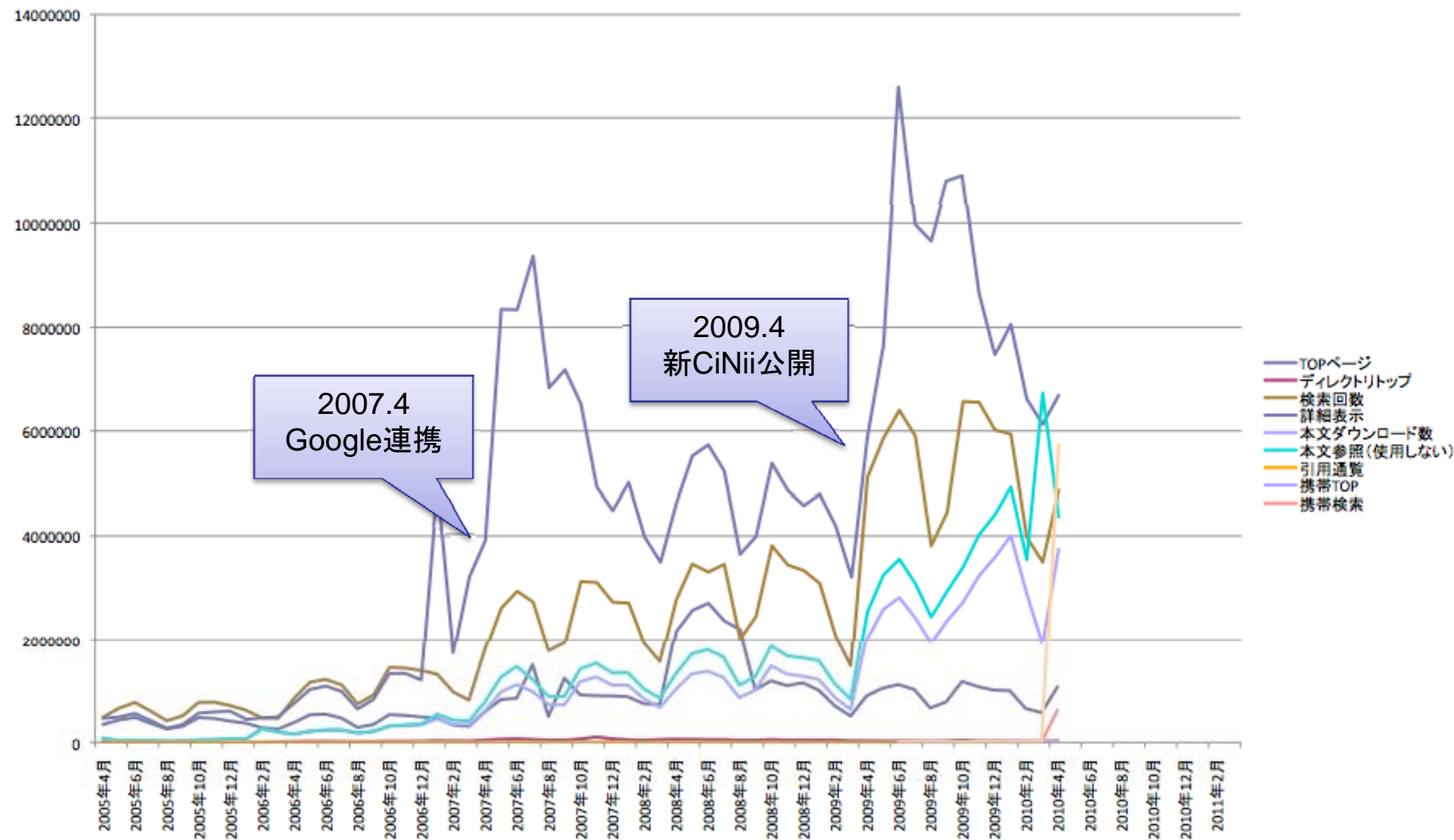
学術情報サービスとの関わり

- CiNii (2006～)
 - Google連携
 - システム再構築
 - APIとコンテスト
 - 著者検索
- CiNii Books (2010～)
 - 11月公開 (予定)
- NACSIS-CAT/ILL (2011～)
 - 目下勉強中
 - システム再構築 (予定)

Before / After



Before / After



変わりゆく情報環境

- 情報爆発の副作用
 - すべてがウェブにある
 - 見つからないのは存在しないから
- フラット化と階層化
 - グローバルサーチの出現
 - リンクしあうサービス
- ファインダビリティ
 - 「見つける力」から「見つかる力」への転換
 - 自分はどこにいるのか
 - ポジショニング
 - 情報をして語らしめる
 - 固定化：パーマリンク
 - コンテキストの明示化：メタデータ

「ウェブデザイン」

- 私は誰？
 - 場：そこにいてもらうことに意義がある
 - 滞在時間最大化
 - 道具：使われることに意義がある
 - 滞在時間最小化
- UI・UXはユーザへのメッセージ
 - (グラフィック) デザイン
 - サイト構造
 - レスポンス...
 - 「できること」ではなく「やらないこと」を増やす

総合芸術としてのウェブサービス

- 映画
 - 映像・音楽・言葉とそれを支える「映画の文法」
 - 組み合わせの妙
- ウェブサービス
 - テキスト・画像・音声・映像
 - ユーザ・コンピュータ・ネットワーク
 - システム・ワークフロー
 - 「ウェブの文法」はあるか？
- 提供できる（かもしれない）こと
 - バランスの取り方
 - メッセージの伝え方